



ナス編



病害虫注意報
2018年12月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

厳寒期の管理に注意しましょう。

◎厳寒期に入ると天窓が開く時間が短くなり、湿度がこもりやすくなります。多湿環境が続くと、葉かび病、すすかび病、灰色かび病が発生しやすくなりますので、定期的に防除を行いましょう。

◎ハダニ類・アブラムシ類は、部分的に発生が始まるため、施設内の発生状況をよく観察し、発生が見られたら薬剤による防除を行いましょう。スワルスキーカブリダニを放飼する場合は、薬剤の選択に注意をお願いします。

おすすめ薬剤ローテーション

上旬

| | | | |
|---|-----------------|---------------------------------------|--------------------|
| アブラムシ類 カメシ類 コナジラミ類 ハモグリハエ類 ミナキイロアザミウマ テントウムシダマシ類 | ダントツ水溶剤 | 2000倍～ 4000倍 前日/3回 (カメシ類 2000倍) | マルハナ15日 ミツバチ25日 |
| 灰色かび病 | ロブラール500 アクア | 1000倍～1500倍 前日/4回 (治療) | マルハナ1日 ミツバチ1日 |

中旬

| | | | |
|-----------------------|----------|---------------------|-------------------|
| コナジラミ類 アザミウマ類 ハダニ類 | アグリメック | 500倍～1000倍 前日/3回 | マルハナ7日 ミツバチ14日 |
| うどんこ病 すすかび病 灰色かび病 | ベルコート水和剤 | 3000倍 前日/3回 | マルハナ0日 ミツバチ0日 |

下旬

| | | | |
|--------------------------------------|--------------|--|------------------|
| アブラムシ類 ミナキイロアザミウマ ハダニ類 ハスモンヨトウ | アーデント水和剤 | 1000倍 前日/4回 | マルハナ3日 ミツバチ3日 |
| 菌核病 すすかび病 灰色かび病 | カンタスドライフロアブル | 1000倍～1500倍 前日/3回 (治療) シグナムWDGとの使用回数注意 | マルハナ0日 ミツバチ0日 |

平成30年9月26日
登録適用拡大！

トランスフォームFL

浸透移行性・浸達性あり！
速効性にも優れています！

スルホキサフロル 9.5%

適用害虫：

アブラムシ類 2,000倍 発生初期 2回以内
コナジラミ類 1,000～2,000倍



日射量が少ないこれからの季節におすすめ
植物本来の力を活性化！光合成能力UP!!

ペンタキープHyper 5,000倍

N-P-K=8-6-4 + 各種微量元素
新成分 アルギニンで吸肥力UP！



ファイトマジック 1,000倍

Mg7.0%、Mn0.2%、B0.1%、他各種微量元素



アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アブキャスト®剤
(アミスター)、クワリウム剤(ストビター)、無機銅剤、
ホムン剤、液肥類との混用はさけてください

肥料登録： 肥料登録：
生第93701号 生第87201号